

議会だより

第78号

令和5年7月31日発行



慶野松原児童公園

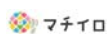
慶野松原荘が
カーシェアサービスを
7月下旬から開始

慶野松原海水浴場海開き神事
(令和5年7月1日)

南あわじ市議会
ホームページ



<https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/gikai/>

 マチロ



南あわじ市議会
YouTube



主な内容

- 第119回臨時会の結果 P2～3
- 第120回定例会の結果 P3～8
- 一般質問 P9～17
- 委員会調査レポート P19
- 市民ギャラリーほか P20

新型コロナウイルスワクチン接種 事業費の追加 など

令和5年度一般会計補正予算(第1号)

■議案内容

歳入歳出にそれぞれ3億8183万円を追加。

■主な質疑

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1億7730万円の追加

国からどれだけの補助金及び交付金が今までに入ってきているか。また、その使途は。

国からの地方創生臨時交付金は令和2年度から令和4年度までで約22億3700万円入ってきている。主に若者ふるさと応援使事業、フードドライブ事業、お買物商品券事業、漁業の再生支援、米粉の増進等、国や県ではゆき届かないところに、きめ細かく必要などころへ支援してきた。

国からの概算交付され、実績に基づき精算する。

新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金8160万円の追加

今回のワクチン接種は集団接種をするのか。全て個別接種で対応する。

この負担金の使途は。国で定める個別接種医師委託料である。

ワクチンの接種率が想定より低かった場合、国庫負担金はどうなるのか。

国から概算交付され、実績に基づき精算する。

非課税世帯が対象となることだが、他に対象者はいないのか。令和5年度は課税世帯だが、家計が急変し、令和

壁材や床材、バスの待合所と休憩所の屋根、ルーバーなど約1000平米を見込んでいます。また、今後の状況に応じて、新たな使用も考える。

スケルトン方式での工事ですが、内装工事は今後どのように進めるのか。

内装工事は、これから決まる指定管理者が設計工事を行うが、設計内容は、市が精査する。費用については、市は自分の費用を負担するが、細部の費用負担については、指定管理者と随時調整していくことになる。

建築確認申請が下りていないのに、なぜ発注するのか。

大阪・関西万博が始まるまでに工事を終わらせるため。事前に民間の検査機関と十分協議を重ねている。

環境省から国立公園内に建物を建築する許可は下りているのか。

許可は下りており、県の緑条例の許可も下りている。

議決結果一覧

■全議員賛成の議案

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 議決結果. Includes items like '南あわじ市税条例の一部を改正する条例制定の専決処分' and '令和5年度南あわじ市一般会計補正予算(第1号)'.

■賛否の分かれた議案

Table with 15 columns: 提出者, 議案名, 議決結果, and 13 member names (e.g., 蛭子智彦, 木場徹, 長江和代). Includes '道の駅うずしおリニューアル工事請負契約の締結'.

第120回定例会 6月1日～6月27日

議案の審査報告

令和5年度一般会計補正予算(第2号)

■議案内容

歳入歳出にそれぞれ4億6994万円を追加。

■主な質疑

住宅応急修繕工事費2520万円の追加

どのような工事か。外壁の剥離を止める工事である。耐震性を向上させる工事内容は含まれていない。

壁にアスベストは使っているか。

外壁の地下調整材にアスベストが確認された。今回の工事にこのアスベスト対応が含まれている。

■委員間討議

住宅の耐震性が基準値からもう少しで外れるので、剥離を止めるだけでは入居

新型コロナウイルスワクチン接種事業補助員派遣業務委託料

補助員の仕事の内容は。接種予約の電話受付業務であり、1日15人から20人程度で対応している。

コールセンターはどこに委託しているのか。

(株)メディアブレンという人材派遣会社であり、派遣職員の大半は、地元の方である。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

道の駅うずしおリニューアル工事請負契約の締結

■議案内容

道の駅うずしおを核とした地域活性化を促進するため、本施設の整備工事を実施するもの。(株)森長組と13億5300万円で契約。



▲「道の駅うずしお」の完成予想図

■主な質疑

本工事は分離発注より一括発注の方がスムーズにいくのか。

限られた敷地での工事のため、業者ごとの現場事務所スペースがない。業者が増えると、大鳴門橋の道路維持補修工事をしていく本州四国連絡高速道路(株)との調整も非常に複雑化する。特殊な設備等はなく、土木・建築業者だけで十分と考えているので一括発注の方が得策である。

瓦を使用することだが、契約金額に入っていないのか。

者の納得がいく改修にはなっていないとの意見。

介護施設物価高騰支援補助金1520万円の追加

■議案内容

補助金の内容は。経費増加分の一部を支援することで事業経営の安定を図り、サービスの安定的な提供体制を確保するもの。

支援対象は。公定価格制度が採用されていない福祉用具購入・貸与事業所を除く、市内すべての介護事業所である。

老人福祉センター解体撤去工事費3540万円の追加

どの建物を解体するのか。

築50年になるふくら荘と、同一敷地内にある築58年の旧児童館をあわせて解体する。

解体撤去後、その土地は何に使われるのか。敷地内の一部にシルバー

生活応援給付7800万円の追加

■議案内容

給付の内容は。人材センターが倉庫を設置する予定。それ以外は未定である。

国が住民税非課税世帯を対象に1世帯当たり3万円の給付を決定した。国の支援の届かない一定の所得層に対して1世帯あたり1万2000円分のプレミアム付商品券を給付する。

酪農経営支援補助金1400万円の追加

飼料の高騰は高止まりしているのか。

高止まりしており、酪農家の85%が赤字経営となっているため支援する。



▼商店街お買い物券・ポイントシール事業補助金1億2000万円の追加

問 補助金の内容は。
答 商店街と商工会が協力して1万2000円のセット券を1万円で購入する予定。福祉分の商品券の給付対象は。

問 市民税の均等割のみ課税されている世帯と、所得割が課税されている世帯のうち、世帯全員の所得割額の合計が9万7000円未満の世帯が対象。全世帯の約4割にあたる。

▼灘黒岩水仙郷管理業務委託料356万円の追加

問 どの団体にどのような業務を委託するのか。
答 灘水仙郷振興会に受付及び案内業務、駐車場整理業務、施設清掃業務を委託する。

■議決結果
賛成多数で原案可決。

南あわじ市淡路人形浄瑠璃保存伝承検討委員会条例を廃止する条例制定

■議案内容

市長の附属機関として設置する「人形浄瑠璃保存伝承検討委員会」について、所期の目的を果たしたことから、同委員会を廃止するもの。

■主な質疑
問 淡路人形座の座員の身分、処遇はどのように決めていくのか。
答 「淡路人形協会」、「教育委員会」、「うずのくに南あわじ」の3者で構成される淡路人形浄瑠璃の保存伝承検討準備委員会と処遇について協議を進めている。

■議決結果
賛成多数で原案可決。



南あわじ市慶野松原駐車場条例制定

■議案内容

名勝慶野松原の文化財の保全及び維持管理を図るため、並びに慶野松原周辺道路交通の円滑化を図り、観

光客の利便性を向上させるため、南あわじ市慶野松原駐車場を設置するもの。

物品売買契約の締結(EVバス)

■議案内容

わが国全体の2030年度温室効果ガス削減目標と整合する地域を指し、コミュニティバス(らんらんバス)に電動バスを2台導入するもの。
ピーワイディージャパン(株)と5516万6340円で契約。

■主な質疑

問 EVバスは何人乗りか。また、障がい者に対する配慮はどのようにしているか。
答 乗車定員は29人である。低床構造であり、足の不自由な方なども乗り降りしやすい。また、乗降口にスロープを付けることで車いすを載せることができ、車内には車いすを固定するスペースも備わっている。



▲EVバスのイメージ

■議決結果
賛成多数で原案可決。

南あわじ市税条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴う改正。

■主な質疑
問 森林環境税の徴収と市に譲与税が入ってくる流れは。
答 市民税の均等割として県1500円、市3500円、県民緑税8000円の合計5800円を徴収している。令和6年度は均等割の県・市分にそれぞれ500円上乗せされている復興増税分がなくなるが、その代わりに森林環境税の1000円を均等割と一緒に徴収する。徴収した森林環境税は国へ納める。そして、国に納めた森林環境税は国から森林環境譲与税として、私有林人工面積や林業就業者数、人口により按分され、

譲与される。

問 当市の森林環境税の徴収額と森林環境譲与税の収入額の想定は。
答 令和5年度の徴収額は2400万円程度で、市に800万円程度が譲与される見込み。

■討論

反対 吉田 良子 議員

■討論要旨

低所得者でも一律に課税だが、温室効果ガス排出大企業には負担ゼロ、原因者に負担を求めないのは欠落している。16歳以上からヘルメットの着用義務、免許も不要で運転可能な電動キックボードに課税する。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

南あわじ市老人福祉センター条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

受益者負担の適正化を図るため、南あわじ市老人福祉センター湯の川荘の使用料を改正するもの。



▲湯の川荘

■主な質疑

問 市民以外の大人、小人、3歳未満の利用料が、他の温浴施設と同一金額になったが、湯の川荘の収支は向上するのか。
答 土日に時間延長をしていることもあり入館者数は増加傾向である。その分、経費がかさむため、大幅な改善は見込めない。

■討論

反対 吉田 良子 議員

■討論要旨

健康維持、交流の場として利用者の約2割を占める身体障害者手帳所有者の使用料を物価高騰が続く中で無料から市内100円、市外310円は認められず、他の温浴施設同様に支援策で無料にすべきである。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

南あわじ市伊加利デイサービスセンター条例を廃止する条例制定

■議案内容

市内に民間法人が運営する通所介護事業所が充足してきたことから、通所介護事業所の不足を補う目的で制定された本条例を廃止するもの。

■主な質疑

問 役割を終えたのか。
答 当施設は昭和63年に開設されたが、平成12年から介護保険制度が始まり、現在では、民間による施設整備が進み、需要に対して受入数を満たしている状況から、当施設の役割は果たしたものと考えているため。

問 勤務している職員の再就職の斡旋はしているのか。
答 職員には廃止については、すでに伝えており、再就職の意向があれば、協力していく。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

南あわじ市灘黒岩水仙郷条例の一部を改正する条例制定

■議案内容
今年度リニューアルオープンする灘黒岩水仙郷の管理運営を行うため、開園時間及び施設使用料等を定めるもの。

■主な質疑

問 水仙郷の開花時期だけではなく、通年営業することのだが、どのように営業するのか。
答 テナント貸ししながら、水仙郷に適した事業を検討し、将来的には指定管理を考えている。

問 管理棟の収入と水仙郷の入園料はいくらを見込んでいるのか。
答 2階の厨房を一月月貸し出した場合3万円程度、水仙郷の来園者を4万人と見込んだ場合の収入は約2000万円程度と考えている。

ない。出資比率引き上げによる監査実施で経営の自由度が奪われる訳ではないため、市は経営を応援する意味で出資比率を引き上げるべきであるとの意見。

■討論

反対 原口 育大 議員

■討論要旨

この会社の市の出資比率は23・3%であり、市は監査できない。市の監督を強化することと、会社経営の自由度を制約することは別問題であり、大切な淡路人形座をお願いするのだから、出資比率を50%以上にすることを求める。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



問 水仙郷の整備にかなり投資をしているが回収できるのか。
答 水仙郷は淡路島の冬場の一大観光拠点であり、本市への波及効果は大きい。しっかりと整備をし、年間を通じて、こういった活用ができるのかを考えていきたい。

■委員間討議

13億円という巨額の投資をしておきながら、採算性や収支計画がきつちりとできていないため、大変心配である。将来にわたり赤字を生む施設にならないことを願っているとの意見。
例えば、年間5万人が入園され、1000円のお弁当を買った場合、年間で2000万円もの売り上げが見込まれる。テナントの応募者は十分確保されると想定されることから、ぜひ前向きに進めてほしいとの意見。

南あわじ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

国民健康保険税の後期高齢者支援助金等分の課税限度額の引き上げ並びに法定軽減の5割及び2割軽減対象者を拡充するもの。

■主な質疑

問 今回の改正で、負担が増える年代は。
答 40歳以上65歳未満で、資産割が課税されていない被保険者である。

問 負担が軽減する年代は。
答 40歳未満の方と、65歳以上75歳未満の方である。ただし、40歳以上65歳未満の方であっても、一定以上の資産割が課税されている場合は軽減となる。

問 今後、資産割がなくなるのはなぜか。
答 県下統一税率を目指すにあたり、令和6年度まで

■討論
反対 原口 育大 議員

■討論要旨

灘黒岩水仙郷施設を建て替え、通年営業を目指すことには賛成であるが、多額の投資を伴う事業であり、将来にそのツケを残さないように、採算性についての中長期的な経営計画と、その基礎となる条例案の再検討を求める。

■議決結果
賛成多数で原案可決。

南あわじ市道の駅うずしお条例制定

■議案内容

国民保養センター「鳴門みさき荘」施設跡地に改築する「道の駅うずしお」施設の供用日時等を規定するためのもの。

■主な質疑

に資産割を廃止しなければならぬため、令和3年度から4分の1ずつ減らしている。
問 7割・5割・2割の軽減により収入が減った分は他の被保険者で負担しなければならぬのか。
答 軽減額については県が4分の3、市が4分の1を負担し、一般会計から繰り入れする。なお、市の負担分については交付税措置される。

■討論

反対 吉田 良子 議員

■討論要旨

一部税率の改正で引下げられるが、現役世代の40歳から65歳未満に均等割が1万2千円から1万3千円に引上げでなく、税収が大幅に増える予定であり基金に積むのでなく、引下げを行うべきである。

■議決結果
賛成多数で原案可決。

問 この条例を提案する時期が早いのでは。
答 令和6年の春頃に完成を目指しており、躯体完成後に指定管理者が内装工事をする必要があるため、早いとは考えていない。

■議決結果
賛成多数で原案可決。

公の施設の指定管理者の指定(道の駅うずしお他2施設)

■議案内容

道の駅うずしお、大鳴門橋記念館及び鳴門岬駐車場「うずまちテラス」の指定管理者に(株)うずのくに南あわじを指定。指定の期間は、道の駅うずしおが南あわじ市の日から令和17年3月31日まで。大鳴門橋記念館及び鳴門岬駐車場「うずまちテラス」が令和7年4月1日から令和17年3月31日まで。

■主な質疑

問 厨房などの更新は市が行うのか。
答 指定管理者が実施し、工事が終わる次第、所有権を市に移転する。

問 管理業務の範囲外の業務とは何か。
答 うずまちテラスを有効活用するイベントなどの指定管理者が考え行う自主事業である。

■委員間討議

市から指定管理者への出資比率は、現状23・3%しか



▲鳴門岬駐車場「うずまちテラス」

人事案件

■農業委員会委員の任命 (任期 令和5年8月1日～令和8年7月31日)

宇山 昭彦 (中条)	堤 栄伸 (緑倭文)	井上 重光 (緑倭文)	濱田 勝美 (松帆)	森 光男 (湊)
姥谷 光代 (湊)	三原賀代子 (津井)	馬野 誠 (伊加利)	真野 博司 (榎列)	藤原 一雄 (三原倭文)
高田 祐佳 (八木)	眞野 文夫 (八木)	喜田 富和 (市)	賀集 昭雄 (神代)	榎本 繁秋 (三原志知)
山本眞由美 (賀集)	正木 正年 (賀集)	中川 勝喜 (北阿万)	岩崎 俊治 (阿万)	※()は居住地区

■福良財産区管理会委員の選任 (任期 令和5年7月29日～令和9年7月28日)

守本 昭治・澤田 浩明・泉 博雄・前田 弓弦・久留米正紀・奥野 智・坂口 良三

■北阿万財産区管理会委員の選任 (任期 令和5年6月12日～令和9年6月11日)

林 拓司・東良 敬博・本濱 善彦・上島 正純・楠本 一廣・松井 壽人・濱田 聡

〔敬称略〕

市政を問う

～より良い南あわじ市へ～

6月12日、13日、16日の3日間にわたって、議員15人が一般質問を行いました。

なお、市ホームページでさんさんネットで放送した「一般質問」の番組を動画配信していますので、ご覧ください。

閲覧方法 「市のホームページ」→「南あわじ市議会」→「録画放送」→「一般質問の録画配信」

議員名	質問内容	ページ	議員名	質問内容	ページ
蛭子 智彦	●マイナンバーカード ●ふるさと納税 ●低地対策	10	熊田 司	●淡路島総合観光戦略 ●食品ロスの削減 ●(市営の墓地の造成) ●(ボランティア活動に対する助成) ●(デジタル化の推進)	13
阿部 守	●中学校の部活動の地域移行 ●中学校の校則 ●小中学校の安全管理及び施設修繕 ●(南淡B&G海洋センター)	10	吉田 良子	●マイナンバーカードと健康保険証の一体化 ●公民館の役割 ●サイクリングターミナルの利用 ●環境整備	13
木場 徹	●丸山漁民住宅の耐震対策 ●定住促進の取組 ●(漁業振興)	11	北条志津子	●防災・災害対策 ●安全・安心なまちづくり	14
長江 和代	●道路整備 ●(地場産業、地元企業) ●学校のプール ●(会計年度任用職員) ●(ゴミの収集)	11	原口 育大	●超高齢社会対応のまちづくり ●農福連携 ●新型コロナワクチン	14
久米 啓右	●地域コミュニティ力の再強化	12	大江 幸司	●志知城跡 ●(後期高齢者医療制度) ●(人口減少対策) ●(各事業の進捗状況)	15
蔭山 順子	●高齢者施策と移動支援 ●市内観光施設と観光誘客 ●子育て支援	12	谷口 博文	●防災対策 ●(あわじ環境未来島構想) ●ゴミ出し支援の特別交付税措置	15
			土井 巧	●子育て支援の充実 ●(学校教育の充実) ●(マイナンバーカードの課題)	16
			印部 久信	●大阪・関西万博と南あわじ市	16
			廣内 孝次	●高齢者の認知症対策 ●(建築工事の発注完成まで) ●(淡路島南ICから門崎、福良までの県道237号線の道路整備) ●(環境整備)	17

()書きの質問については、掲載していませんが、録画映像でご覧いただけます。

QRコードからアクセス!

スマートフォンやタブレット等で、質問議員のQRコードを読み取ると、直接一般質問の録画映像をご覧いただけます。

※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



議決結果一覧

■全議員賛成の議案

提出者	議案名	議決結果
市長	南あわじ市都市計画審議会条例及び南あわじ市国土利用計画審議会条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	南あわじ市淡路人形浄瑠璃保存伝承検討委員会条例を廃止する条例制定	原案可決
市長	南あわじ市慶野松原駐車場条例制定	原案可決
市長	南あわじ市地域経済牽引事業の促進のための固定資産税の課税免除に関する条例及び南あわじ市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	南あわじ市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	南あわじ市伊加利デイサービスセンター条例を廃止する条例制定	原案可決
市長	南あわじ市道の駅うずしお条例制定	原案可決
市長	市道路線の廃止	原案可決
市長	物品売買契約の締結 (EVバス)	原案可決
市長	南あわじ市福良財産区管理会委員の選任	同意
市長	南あわじ市北阿万財産区管理会委員の選任	同意
市長	農業委員会委員の任命 (第8号～第21号)	同意

■賛否の分かれた議案

議長は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対)

提出者	議案名	議決結果	大江 幸司	熊田 司	阿部 守	谷口 博文	印部 久信	土井 巧	蔭山 順子	久米 啓右	原口 育大	中村 三千雄	吉田 良子	北条志津子	廣内 孝次	長江 和代	木場 徹	蛭子 智彦	
市長	令和5年度南あわじ市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	南あわじ市税条例の一部を改正する条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	南あわじ市老人福祉センター条例の一部を改正する条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	南あわじ市灘黒岩水仙郷条例の一部を改正する条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	公の施設の指定管理者の指定(道の駅うずしお他2施設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	南あわじ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

市民の会

蛭子 智彦 議員



マイナンバーカード、
保険証廃止は見直しを

問 マイナンバーカードについて南あわじ市では問題はないか。
答 証明書が誤った交付、誤った紐付けなど報道されているようなことは起こっていない。

起こした業者が南あわじ市でも登録業者になつていないか。洲本市の資料を見るとS事業者が特定される。この事業者は南あわじ市の事業者である。調査をするべきと考えるがどうか。
答 南あわじ市では特定は避けたい。

積土砂は洪水の原因となる。対策を急ぐべき。浚渫土砂は慶野松原の養浜に使用される。
答 県に強く要望していく。

問 今後保険証の廃止がされようとしているが、問題が多い。間違つていても国は責任をとらない。保険証の廃止は停止して見直しするよう働きかけてほしい。

問 特定業者と職員の癒着が疑われる。南あわじ市ではどうか。
答 コンプライアンスを遵守して対応している。

脇田池の下流部が特に問題。洪水の原因になる。早急に対応を。
答 要望は上げていく。

問 国は詳しく調査をして方針を決めていただく。
答 三原川の堆積土砂で慶野松原の砂浜保全を

三原川の浚渫、堆積土砂で慶野松原の砂浜保全を
問 三原川の堆積土砂で慶野松原の砂浜保全を



▲三原川脇田池上流

誠道クラブ

阿部 守 議員



中学校の全ての部活動は
地域移行しない!

問 スポーツ庁が進めている部活動の地域移行が当初より変更になっているのか。
答 令和4年から3年後の令和7年度を目途として部活動の地域移行の改革中間期間としていたが、現在は改革推進期間として地域の実情に応じて可能な限りの早期の実現を目指す

問 将来、今ある部活動は無くさないのか。
答 全ての部活動を地域移行することは考えていない。地域移行もあれば、部活動や合同部活動もあると、子供たちにとつ

計の復旧工事の経緯が二転三転したのはなぜか。
答 初動の報告のみを鵜呑みにして、多面的な調査を行わず、拙速で安易な判断をしてしまった。関係各位に大変御迷惑をかけたことを謝罪する。以後多面的な調査を徹底する。

問 将来、今ある部活動は無くさないのか。
答 生徒が自分達で話し合い、自分の身嗜みを整えられるようにしたい。先生が主観で髪型を判断しないように指導する。

問 南淡中学校大時
答 先生達が自分達で話し合い、自分の身嗜みを整えられるようにしたい。先生が主観で髪型を判断しないように指導する。

その他、学校の防犯カメラ・防犯ネット・B&G海洋センター外周道路の整備について質問した。

問 南淡中学校大時
答 先生達が自分達で話し合い、自分の身嗜みを整えられるようにしたい。先生が主観で髪型を判断しないように指導する。

問 南淡中学校大時
答 先生達が自分達で話し合い、自分の身嗜みを整えられるようにしたい。先生が主観で髪型を判断しないように指導する。



▲部活動の風景

創世クラブ

木場 徹 議員



丸山漁民住宅の耐震対策について

問 耐震調査では、構造耐震指標が0.6との数字だが補強しなくても保つと言ふことか。
答 今、現在は、0.6であっても日に日に劣化は進むと認識している。

会をやらないと住民は納得しないが。
答 住民の方にも説明をさせていただきたい。

助制度の年齢要件の根拠は。
答 ニーズや住民の声があれば、実態に即した形で検討する。

定住促進の取組について

問 住民説明会では、耐震性がないから、早く立退きしなさいとの事であったが、信用してよいか。
答 今後、漁民住宅に住まいの皆様が、そこで生活を営んでいただくには、大規模な耐震、改修工事が必要となってくるが、大規模改修して建替えは、難しい。

奨学金等返済支援事業については対象者を30歳未満とあるが根拠は。
答 30歳以上のニーズ等があれば、柔軟に検討する。

基本的にはそういう制限を求めたくないの、柔軟な運用を心がけたい。

問 今後、関係者、住民を参集して説明

結婚新生活支援補助金の要件として、夫婦双方の年齢が39歳以下である事と所得要件の根拠は。
答 実態やニーズを踏まえて、柔軟に検討したい。

その他、漁業振興についての事業再生指導事業の目的、実態につき問うた。

問 今後、関係者、住民を参集して説明

結婚新生活支援補助金の要件として、夫婦双方の年齢が39歳以下である事と所得要件の根拠は。
答 実態やニーズを踏まえて、柔軟に検討したい。



▲丸山漁民住宅

創世クラブ

長江 和代 議員



下水道除外地域の道路整備

問 下水道除外地域の道路整備の進捗状況はどうなっているか。
答 3年度は実施したが4年度は繰越しているが実施予定である。

通学路対策事業として自治会等から要望を上げてほしい。学校のプールについて

問 除外地域からの道路整備の住民要望はたくさんあがっているが最後までやってくれるのか。
答 道路整備は下水管理設予定のところ及び前後の取合いに限定する。

一部小学校の水泳を民間プールで行う理由は？
答 天候に左右されない、専門性の高い水泳指導、教員の運営維持、老朽化によるプールの改修費削減である。

問 埋設予定地でも痛んでいない道路は除外して通学路の痛みの激しい道路の整備を上げていた。この道路整備はどうしたらいいか。

子供達のプール利用・指導料よりバス利用料金が高い。安いタクシー利用、28人乗りの公用車を使うとか？また夏休み

他に地場産業・地元企業の支援、地域によりゴミ回収方法の違いについて質問した。

問 埋設予定地でも痛んでいない道路は除外して通学路の痛みの激しい道路の整備を上げていた。この道路整備はどうしたらいいか。

子供達のプール利用・指導料よりバス利用料金が高い。安いタクシー利用、28人乗りの公用車を使うとか？また夏休み



▲ゴミの軒先収集

創世クラブ
久米 啓右 議員



地域コミュニティ力とは、
どのようなイメージか？

答 自治会や老人会、学校やPTA、消防団やスポーツ・文化団体など、その地域において地域の暮らしをより良くするために活動する住民のつながりや集まりとの認識である。

問 市民生活全てがコミュニティか？

答 地域の住民・団体等の活動全てが地域コミュニティとの捉え方である。

問 令和5年度の施策は？

答 自治会加入促進事業と地域の担い手づくり事業の二つの補助制度である。

問 コミュニティの強化は経済的な安定



を作る担い手がいないというところまで広げられないか？
答 市民のコミュニティ活動を応援することが市全体の足腰を強くしていくという発想で、全体の物事を進めている。市民の皆さんと意識合わせをしながら、そういうところへも広げていくことだろうと思っている。

市民連合クラブ
蔭山 順子 議員



高齢者の移動支援の充実を！

問 らん・らんバスの最寄りのバス停から自宅までのラストワンマイルの問題は、近い将来誰もが直面する課題だと考えるが、福祉施策として高齢者へのタクシー利用回数券配布の考えは？

答 地域との対話でも要望が出ていた。具体的な問題に即してやるのが非常に重要だと思っている。提案していただいた事も含めて地域やタクシー会社に色々意見を聞きながら研究・検討していく。

問 ぜひ前向きに試験運用を要望したい。

答 地域との対話でも要望が出ていた。具体的な問題に即してやるのが非常に重要だと思っている。提案していただいた事も含めて地域やタクシー会社に色々意見を聞きながら研究・検討していく。

大阪・関西万博を見据えた観光誘客は

答 全島揚げて誘客を促進する「AWA J I 島博」を計画。案内看板、交通渋滞、駐車場の対策は。

問 案内看板、交通渋滞、駐車場の対策は。

答 地元からの苦情も入っており、大きな重点課題。混雑時の影響を避ける周知や交通の地域計画、駐車場の完備を今後協議していく。



▲ゆめるんセンターの様子

南あわじ市公明党

熊田 司 議員



食品ロスの削減を

問 食品店等で売れ残りそうな商品と値引き後の値段を市の専用サイトに公開し、購入希望者を募る方法を導入している自治体もある。当市でも導入して、食品ロスを減らしてはどうか。

答 その取り組みについては、認識している。今後その取り組みに対する状況や効果を注視しながら、本市における導入の可能性について、検討していきたい。

淡路島総合観光戦略への取り組みは

問 具体的に淡路島全体として、また当市としてどのように取

り組んでいくのか。
答 現在154のアクションプランが設定されている。淡路島全体としては県・市・観光協会・関係機関などが観光コンテンツの造成や磨き上げ、公共交通の検討、大阪・関西万博等と連携したプロモーション等を推進していく。南あわじ市としては、道の駅のリニューアル工事や鳴門市との広域観光プランディング事業により、渦潮観潮を含めた大鳴門橋周辺エリアの魅力を高めるほか、観光ガイドの養成や体験



▲南あわじ市の観光振興が望まれる

日本共産党

吉田 良子 議員



問題点が多い「マイナ保険証」

問 マイナンバーカードの交付率と未交付の人数は。

答 78・9%、約6千人。

問 来年秋に「紙の保険証」を廃止時、未交付の場合、診察はどうなるのか。

答 保険証に代わり「資格確認書」を申請交付後受診できるが具体的に決まっていない。

問 介護施設入所者での管理や個人情報への不安、医師会の団体から抗議声明もある。国にも申す姿勢が必要ではないか。

答 正直なかなか難しい。

サイクリングターミナルの今後は

問 ㈱かいげつが運営していたが、市から契約の解除を申し入れたが、今後について。

答 年度内に方向性を出したい。

問 テニスコートも閉鎖しているが、早く利用はできないか。

答 活用保全を考えていきたい。

中央公民館と市地区公民館の役割は

問 中央公民館に市地区公民館が移転するが体制はどうなる

のか。

答 社会教育課のほうで中央公民館の業務を引き継ぐ。今後名称、業務等調整を図っていく。

問 職員体制の充実が必要ではないか。
答 会計年度職員の配置を考えている。

問 市地区公民館の今後の活用は。
答 管理計画の中で適正に検討したい。

看板設置は

問 道路から新火葬場への環境に適した看板の設置は。
答 検討する。



▲閉鎖しているサイクリングターミナルのテニスコート

絆

北条志津子 議員



安全・安心な豊かな暮らしの早期実現を

問 避難所、避難場所、避難経路の周知徹底は。

答 ハザードマップを全戸配布。地区でハザードマップ説明会を実施。

問 説明会の会場まで行けない方への周知は。

答 課題として考えていく。

問 避難路の整備と安全性は保たれているか。

答 避難経路は地元で協議を重ね設定し整備している。

問 市外の方や観光客への避難受入体制は。

答 居住者との対応の違いはない。ハザード

ドマップをホームページに公開している。

問 避難所運営マニュアルはあるか。

答 避難所開設運営マニュアルは全職員に周知している。

問 津波タワー設置防災公園整備の強化のお考えは。

答 津波タワー設置の考えはない。津波浸水想定区域では高台へ避難が原則。公園がある場合、緊急避難場所として順次指定を進める。

問 災害対応型自動販売機の設置場所は。

答 本庁舎、第2別館、湊地区公民館に各1台。

問 観光地などにお

むつの自動販売機の設置は。

答 道の駅や観光施設などに情報提供する。

問 観光防災マップの揭示は。

答 更新時に防災情報を追加する。デジタル技術を活用し周知できないか検討をする。

問 河川整備の進捗状況は。

答 三原川、成相川は万博までに樹木を集中的に伐採する。

問 論鶴羽ダム公園整備の計画は。

答 整備計画はない。修繕工事は市で協議している。



▲論鶴羽ダム公園 県と市で協議中の修繕箇所

大志クラブ

大江 幸司 議員



志知城跡について

問 城跡には豊臣秀吉が腰をかけたと言われる太閤石と石積みのみ、淡路島に100ほどの城跡の中で、お堀がある城は志知城だけと言われている。これを観光地にしない訳がないと思うが、市としてどのようなことができるか。

答 ただいま御質問いただきました志知城についての観光地としての取扱いについてという御質問ですが、教育委員会の立場として御答弁させていただきます。観光地として当然、活用していただくとい



▲志知城跡

うことにつきまして、文化財保護法の規定に基づきまして、いろんな制限があるんですけども、そういうところをクリアされておれば、特に名勝地、観光名所としての活用というのはいかがでしょうか。

答 観光の立場で答弁させていただきます。以前、軍師官兵衛のときに、かなり志知城というのを取り上げていただいた。地権者もおることながら、様々な、地域の方々に御協力いただきまして、志知城の中に入らせていただいた。そのおかげで、先ほど議員がおっしゃったように、太閤石とかいうのも、ちゃんと明確化して、志知城にスポットを当てるといふことで、テレビで取り上げられたということがあ

ゆづるはクラブ

原口 育大 議員



超高齢社会対応のまちづくり

問 生活支援型訪問サービスの実施要綱と活用事例は。

答 地域のボランティア団体等が主体となり、ごみ出しや買物、ごみ当番、電球交換、庭の草むしり、ペットの世話など様々な生活支援を行うもの。令和2年8月に阿那賀生活支援型訪問サービス「あかり」として、地域自身が立ち上げた。対象者は要支援の認定を受けた方で、30分単位で、利用者負担が1回100円、利用は年々増加している。

問 グループホームの計画と見通しはどうか。

答 今年度、第4次

障害者計画及び第7期障害福祉計画で新設に向け検討したい。

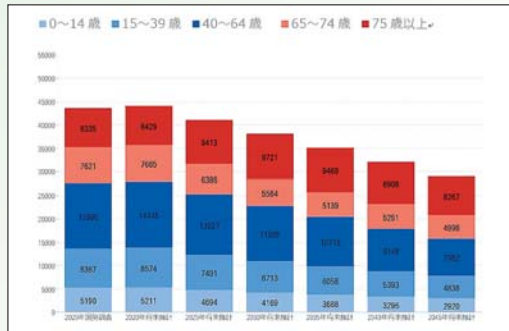
問 農山漁村振興交付金による農福連携支援を。

答 問合せがあればその都度対応させていただきます。

問 5月8日から開始している状況は。

答 対象は65歳以上の基礎疾患を有する人・医療介護の従事者で合計1万7400人予約状況は6月12日現在656

新型コロナウイルス ワクチン接種



▲南あわじ市将来推計人口 (国立社会保障・人口問題研究所 2018年3月推計)

0人で対象者の約38%。接種実績は5月末で2399人で対象者の14%。

問 基本的な感染予防をして自分の免疫力を高め、もしかかっても軽症で済むというPRを前面に打ち出していくべき。

注射によるマイナス面もしっかりと情報提供して自己判断していただきたい。

誠道クラブ

谷口 博文 議員



津波防災インフラ整備計画の福良地区、阿万地区、沼島地区の完成年度は？

答 福良地区の湾口防波堤、防潮堤等高潮対策事業陸間や水門の自動化と、阿万地区では防潮堤、越流対策は終え、本庄川水門工事を実施し、いずれも令和5年度中の完成を目指している。沼島地区は本港地区、泊地区に分け、事業を実施して工事個所に岩盤等が確認。工事方法を変更した事で遅れ、全体事業完成は、令和10年度予定と聞いている。

問 東日本大震災で、陸間ゲートの閉鎖、避難を呼びかける情報伝達等にあたり、消防団員等が犠牲に

なった市の対策は？

答 基本的にアラートと同時に自動で閉まる。防災行政無線、アラートで内閣府、消防庁と連携し遠隔操作で放送等ができる。

問 三原川河川改修計画で三原川河川が計画になく、再度見直しては。

答 河川の維持管理と河口部の整備は緊急度の高い所から順次やっていき、河口部は当初計画では、防潮堤の高さは足りている。現況を把握し県と協議を進める。

問 ゴミ出し支援特別交付税措置

置の概要は？

答 高齢者等世帯に対する支援に要する交付税措置で、令和2年3月に創設され、経費の5割が交付税措置される。

問 南あわじ市は、この事業を実施しているか？

答 令和5年4月から、ゴミ出し支援事業に取り組んでいる。その他、あわじ環境未来島構想について質問した。



▲津波インフラ整備計画

市民連合クラブ

土井 巧 議員



子育て支援・政府のこども未来戦略方針とは

基本理念は、若い世代の所得を増やす。社会全体の構造意識を変える。全ての子ども、子育て世帯を切れ目なく支援する。

保育料の不公平感

本市の保育料は3歳児以上は無償化に向けて課題の整理を行うと3月31日に方針は出ています。

問 児童手当の所得制限は。
答 所得制限は撤廃。
問 学校給食無償化を子ども未来戦略には。
答 異次元の少子化対策では学校給食の



▲神代保育所の児童たち

市民連合クラブ

印部 久信 議員



大阪・関西万博と南あわじ市

令和7年4月から大阪・関西万博が行われるが資材費が高騰し、入札が不調がある。建設は順調に進んでいるか。

問 淡路瓦の使用について。
答 まだ正式にはどこに使われるか回答は頂いていないが関西パビリオンの中に兵庫棟があり、ここで使っていたら効果的と思われる。
問 あわじ交流の翼港の活用について。
答 翼港と津名港と洲本港、万博会場となる夢洲と周辺の港



いっしょに、いこう！
大阪・関西万博

野松原で見て楽しんで学ぶ農業遺産を未来につなげるを体験し、滞在と消費拡大につなげる。
問 兵庫棟で人形浄瑠璃、渦潮世界遺産登録のPRについて。
答 淡路3市の日がある。淡路人形浄瑠璃を上演するよう努力している。

絆

廣内 孝次 議員



認知症予防について

問 認知症基本法とは。
答 認知症の人が尊厳を保ち、希望を持って暮らし続けられる共生社会の実現を目指す。国や地方公共団体は認知症に関する総合的な施策を計画的に取り組んでいく。

問 認知症の人ほどの程度いるのか。
答 国内で700万人程、本市で3200人程度。

問 認知症の人ほど...
答 知らないが鳥取県は認知症対策に取り組んだ先進地。

問 認知症の人ほど...
答 市民全体に、認知症に対する知識を持ってもらうため、計画していただきたい。

問 認知症になる前の認知障がい者MCI(軽度認知障害)とは。
答 認知症と健常な状態のちょうど中間のような状態。MCIの40%が



▲認知症サポーター養成講座

令和4年度 政務活動費実績報告

創世クラブ、ゆづりはクラブによる合同調査



兵庫県佐用町
兵庫県養父市
汚水処理整備事業及び循環型社会の構築の取組について視察・調査を行った。(令和4年5月20日)

市民連合クラブ、日本共産党南あわじ市議団、誠道クラブ、絆、大志クラブ、一期一会による合同調査



徳島県那賀町
徳島県上勝町
高知県梶原町
未来コンビニ、葉っぱビジネス、ゼロ・ウェイスト、及び自然との共生と観光交流について視察・調査を行った。(令和4年7月11日~12日)

●**沖縄県名護市**
 公共施設等総合管理計画の取組みについて、市民に対する説明と理解を得るための作業等、財政課より説明を受けた。
 また、名護市内に2校ある小中一貫校についてそれぞれの特色や現在の課題、今後の展開等について学校

●**沖縄県那覇市**
 デジタル化施策について、企画調整課DX推進室より説明を受けた。現在進行しているプロジェクトの取り組み状況等、質疑応答を行った。

▼**調査項目**
 ・デジタル化施策
 ・公共施設等総合管理計画
 ・小中一貫校
 ・津波防災地域づくり
 ・地域づくり事業
 (5月22日～24日)



▲小中一貫校について調査(名護市議会)

総務文教常任委員会
 教育課より説明を受け、意見交換を行った。
 ●**沖縄県宜野湾市**
 防災訓練の方法や課題等の状況について、危機管理室より説明を受けた。
 また、主体的に地域づくりを行う団体等を育成・支援するための経費を助成する地域づくり事業について、市民協働課より、質疑応答を行った。

▼**調査項目**
 ・畜産振興
 ・子育て支援
 ・水産振興
 ・かわまちてらす閣上
 (5月15日～17日)

デジタル化施策・小中一貫校・地域づくり事業などの先進地を管外調査

子育て支援・水産振興などの先進地を管外調査

総務文教常任委員会

産業厚生常任委員会

委員会の活動

●**宮城県石巻市**
 水産業の担い手育成のため、移住者や若者を積極的に受け入れる活動に支援した。

●**山形県尾花沢市**
 尾花沢市の生産者数は減少しているが、法人化するなど大規模であるため使用頭数は増加している。電通にPRを依頼しており、10億円近いふるさと納税がある。一方、獣医不足が課題とのことであった。

●**宮城県名取市**
 東日本大震災により甚大な被害を受けたが、平成31年4月に産直市場や飲食店、美容室など様々な業種が店舗する「かわまちてらす閣上」が開店。現在は多くの人が利用する、商業施設となっている。今後は、インバウンドや夜間の誘客に力を入れていきたいとのことであった。

●**山形県尾花沢市**
 尾花沢市の生産者数は減少しているが、法人化するなど大規模であるため使用頭数は増加している。電通にPRを依頼しており、10億円近いふるさと納税がある。一方、獣医不足が課題とのことであった。



▲かわまちてらす閣上について調査(名取市議会)

▶創世クラブ、ゆづるはクラブ、南あわじ市公明党による合同調査



荒廃農地対策、コンパクトシティ及び地方議会のデジタル化について視察・調査を行った。
 (令和4年10月19日～20日)

▶市民連合クラブ、日本共産党南あわじ市議団、誠道クラブ、絆、大志クラブによる合同調査



環境モデル都市、公共交通、雲仙普賢岳災害、医療・介護連携プロジェクト、点在空家一体開発について視察・調査を行った。
 (令和5年1月31日～2月2日)

令和4年度 政務活動費収支状況一覧表

会派名 (人数)	交付額	執行額								返納額	
		調査研究費	研修費	広報広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料購入費	事務費	計		
市民連合クラブ (4人)	600,000	527,940	24,140	0	0	2,100	75,532	5,644	635,356	0	
創世クラブ (3人)	450,000	350,135	28,558	0	0	4,125	0	5,760	388,578	61,422	
日本共産党南あわじ市議団 (2人)	300,000	225,113	25,200	0	0	0	19,510	46,397	316,220	0	
誠道クラブ (2人)	300,000	264,190	6,000	0	0	0	0	0	270,190	29,810	
ゆづるはクラブ (2人)	300,000	224,960	10,940	0	0	0	10,296	6,248	252,444	47,556	
絆 (2人)	300,000	272,730	6,000	0	0	0	0	26,513	305,243	0	
南あわじ市公明党 (1人)	150,000	86,238	0	0	0	0	19,250	13,629	119,117	30,883	
大志クラブ (1人)	150,000	360	133,290	0	0	0	8,250	8,092	149,992	8	
一期一会 (1人)	150,000	37,692	27,804	0	0	0	1,980	0	67,476	82,524	
計	2,700,000	1,989,358	261,932	0	0	0	6,225	134,818	112,283	2,504,616	252,203



※交付金額は、1人あたり年間15万円(月額12,500円×12カ月)。詳細は市ホームページでも公開しています。

一部事務組合などの議会報告

南あわじ市・洲本市
小中学校組合

▼第2回臨時会(4月6日)
 副議長に木元寿夫議員(洲本市)を選任。監査委員に小野章二議員(洲本市)を選任。青木京教育委員の選任に同意した。

第121回 南あわじ市議会定例会日程(9月)

◆開会はずべて午前10時～

会議日	会議内容(予定)
第1日 8月30日(水)	1. 常任委員会調査報告 2. 令和4年度一般会計、特別会計等決算認定(説明、質疑、委員会付託) 3. 条例案上程(説明、質疑、委員会付託) 4. 令和5年度一般会計、特別会計補正予算案上程(説明、質疑、委員会付託) 5. その他の案件上程(説明、質疑、委員会付託)
第2日 9月7日(木)	1. 一般質問
第3日 9月8日(金)	1. 一般質問
第4日 9月11日(月)	1. 一般質問 2. 追加議案上程(説明、質疑、委員会付託)
予備日 9月13日(水)	
第5日 9月28日(木)	1. 付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決) 2. 追加議案上程(説明、質疑、討論、表決)
委員会	9月22日(金) 総務文教常任委員会(付託案件の審査)
	9月25日(月) 産業厚生常任委員会(付託案件の審査)

※令和4年度決算は、決算審査特別委員会を設置し、審査を行います。審査の日程は、決算審査特別委員会設置後、9月14日(木)・15日(金)・19日(火)・20日(水)で調整を行う予定です。

8月の委員会等日程

委員会	日時・場所	内容
議会運営委員会	8月23日(水) 午前10時 委員会室	第121回市議会定例会について
総務文教常任委員会	8月8日(火) 午前10時 委員会室	所管事務調査
産業厚生常任委員会	8月17日(木) 午前10時 委員会室	所管事務調査
議会広報広聴常任委員会	8月28日(月) 午前10時 議員協議会室	南あわじプロモーション室との意見交換会
	8月28日(月) 意見交換会終了後 委員会室	今後の行事予定等について
子ども議会	8月3日(木) 午後2時 議場	テーマ:みんなが幸せに暮らせるまちづくりについて等
サイドブックス利用者講習	8月25日(金) 午前10時 委員会室	サイドブックス利用者講習

タイトル

淡路島南海岸にふあふあ真っ白な雲

(南 淳子さん 提供)



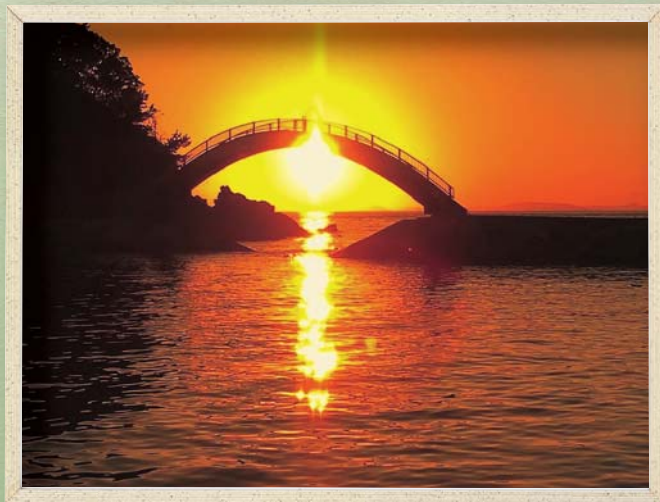
絵画のような景色とモコモコふあふあ雲の迫りに圧倒されました。

(撮影場所 南あわじ市福良)

タイトル

阿那賀丸山海釣り公園

(松尾 昭治さん 提供)



弁天島の夕陽

(撮影場所 南あわじ市丸山)

引き続き 写真募集!!

風景・イベント等の写真をお待ちしています



これまで以上に親しまれる「議会だより」の取組として、皆様から投稿していただく写真(風景、イベント等)・コメントを掲載するコーナーを設けています。

▶▶ 応募条件 ▶▶ 応募者本人が南あわじ市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないもの。

▶▶ 応募方法 ▶▶ 住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を、明記の上、下記の方法でお送りください。

- Eメールの場合 gikai@city.minamiawaji.hyogo.jp
- 郵送、持参の場合 〒656-0492 南あわじ市市善光寺22番地1 南あわじ市議会事務局 宛

▶▶ 注意事項 ▶▶

- ・掲載については、議会広報広聴常任委員会で審査決定し、採用された方には連絡を差し上げます。
- ・ご応募いただいた写真・データ等は返却しません。
- ・肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには、当市議会は一切の責任を負いません。
- ・掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、当市議会がHP等で使用することができるものとします。

編集後記

夏本番、毎日厳しい暑さが続いています。新型コロナウイルス感染症が第5類感染症へ移行され、行動制限が無くなり、市内海水浴場や観光施設は連日沢山の観光客で賑わっています。

6月議会も傍聴規制が緩和され、福良老人クラブの皆様が傍聴に来られました。各議員から執行部へ活発な質問があり、議場での臨場感を肌で感じていただけたと思います。市民の皆様も傍聴をお待ちしています。

議会広報広聴常任委員会では市民の皆様のお声を聴きつつ、市民目線に立ち、「わかりやすい」、「読みやすい」議会だよりを目指し広報委員一同努力してまいります。皆様のご意見ご要望を気軽にお聞かせいただければと思います。

(蔭山)

議会広報広聴常任委員会

北条志津子 吉田 良子
土井 巧 長江 和代
蔭山 順子 大江 幸司